

- 問1 15世紀末、ポルトガルの航海者がアフリカ大陸南端の喜望峰を回ってインドに到達したことで、ヨーロッパからアジアへの直接的な海上ルートが確立されました。この人物が切り開いた「インド航路」について述べたものとして、最も適切なものを答えなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. クリストファー・コロンブスが、西回りでアジアを目指す途中に到達した。
 2. マルコ・ポーロが、陸路でアジアを訪れた帰路に発見した。
 3. バスコ・ダ・ガマが、香辛料などの交易を目的として到達した。
 4. フェルディナンド・マゼランが、世界一周航海の一環として立ち寄った。
- 問2 室町幕府の権威が衰退した戦国時代、各地で実力を持った戦国大名が登場しました。彼らが幕府の法律に頼らず、自らの領国を独自に支配し、家臣や民衆を統制するために制定した法律を何といいますか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 分国法
 2. 公事方御定書
 3. 武家諸法度
 4. 御成敗式目
- 問3 ヨーロッパからアジアへ向かう海上航路において、アフリカ大陸の南端に位置し、中継地点として重要な役割を果たした場所の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 喜望峰
 2. マゼラン海峡
 3. スエズ運河
 4. パナマ運河
- 問4 1543年に九州南部の種子島にポルトガル人が漂着した際、日本に初めて伝えられた武器について、その後の歴史に与えた影響として正しいものはどれか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 鎌倉時代にモンゴル帝国が襲来した際、日本の武士が防衛のためにこの武器を組織的に使用して撃退した。
 2. この武器の輸入を目的として、室町幕府の足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。
 3. 戦い方が騎馬による一騎打ちから、足軽による集団戦へと変化し、城の構造も強固な石垣を持つものへと変化した。
 4. この武器の伝来をきっかけに、日本独自の武術である剣術や弓術が廃れ、すべての合戦がこの武器のみで行われるようになった。
- 問5 15世紀に発生した応仁の乱以降、室町幕府の権威が衰退したことで、家臣が主君を倒したり、地方の武士が守護大名を追放したりして実権を握る事例が全国で見られるようになりました。このように、実力のある者が上の身分の者の地位を奪う社会的な風潮を何と呼びますか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 下剋上
 2. 一揆
 3. 版籍奉還
 4. 尊王攘夷
- 問6 戦国大名の本拠地として発達した「城下町」の形成と役割について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 海外との貿易を独占するため、すべての城下町は海岸沿いの港町に隣接して造られた。
 2. 農民が武器を持って城下町に集まることを推奨し、有事の際の防衛力を高めた。
 3. 戦乱による被害を避けるため、城の周囲には武士のみを住ませ、商人には立ち入りを禁じた。
 4. 大名が家臣や商工業者を城の周辺に集めて住ませ、政治・軍事・経済の拠点とした。
- 問7 戦国大名は、自らの居城の周辺に家臣や商工業者を強制的に呼び寄せて住ませ、領国支配の拠点となる町を築きました。このような町の形態を何と呼びますか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 宿場町
 2. 門前町
 3. 港町
 4. 城下町
- 問8 越前国（現在の福井県）を支配した朝倉氏の法には、本拠地である朝倉館のほかに国内に城を構えることを禁じ、有力な家臣を一乗谷に移住させるよう命じた規定があります。戦国大名がこのような定めに代表される「分国法」を制定した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 幕府が定めた武家諸法度を遵守させ、將軍への忠誠心を高めるための準備を行うため。
 2. 一乗谷を商業の中心地とし、家臣に農業ではなく外国との貿易に専念させるため。
 3. 村々に代官を置くことで、農民から直接税を徴収する太閤検地の予備調査を行うため。
 4. 家臣を城下町に集めて監視・統制を強め、反乱を防ぐとともに領国支配を安定させるため。
- 問9 戦国大名が領国内の統制を図るために定めた「分国法」の性質について説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. 大名が自分の領国内にのみ適用した独自の法律であり、地域の実情に応じた内容であった。
 2. 日本で最初の本格的な法律であり、天皇を中心とした律令国家の仕組みを定めたものであった。
 3. 源頼朝が全国の守護や地頭に対して、公家との紛争を公平に裁くために制定したものであった。
 4. 豊臣秀吉が全国を統一した後、農民から武器を取り上げるために発令したものであった。
- 問10 1543年に種子島へ伝来した鉄砲が、戦国時代の日本において急速に普及し、合戦のあり方を大きく変えた主な要因として正しいものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 室町幕府が鉄砲の製造を独占し、全国の大名に無償で配布したため
 2. 堺や国友などの都市の職人が高い技術を用いて、鉄砲の国内生産を可能にしたため
 3. ポルトガル人から輸入するのみで、国内の需要をすべてまかなうことができたため
 4. キリスト教の布教を許可した大名に対してのみ、スペインが鉄砲を贈呈したため
- 問11 島根県に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の良質な銀を生産したことで知られ、2007年にはその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された鉱山を選んでください。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 足尾銅山
 2. 佐渡金山
 3. 生野銀山
 4. 石見銀山
- 問12 15世紀後半、ポルトガルの支援を受けたバスコ・ダ・ガマが、リスボンを出発してアフリカ大陸南端の喜望峰を経由し、到達に成功した地域はどこですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 北アメリカ
 2. カリブ諸島
 3. 中国
 4. インド
- 問13 室町時代後半から戦国時代にかけて、実力のある者が身分の高い者に打ち勝って勢力を広げていく社会風潮が見られました。このような風潮を何と呼びますか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 下剋上
 2. 寄合
 3. 徳政令
 4. 惣領制
- 問14 戦国大名が「分国法」を定めた目的や、その内容に共通する特徴として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 家臣同士の私的な争いを禁じ、大名の強力な権限で領国内の秩序を維持すること
 2. 江戸幕府の許可を得て、大名同士の婚姻を制限し、軍勢力を抑え込むこと
 3. キリスト教の布教を制限し、特定の寺社を保護して領国内の思想を統一すること
 4. 鎌倉幕府が定めた武士の慣習を全国一律に適用し、朝廷の権威を守ること